

**LET'S EXPO、「GREEN×EXPO 2027」へ向けて、
1,000 名以上のボランティアと本格始動**
「会場内移動サポート」の申込受付を、2027 年 1 月 19 日（火）より開始！
「大阪・関西万博トイレ 5(2 億円トイレ)」デザイナーによる、新ユニフォームも公開。

一般社団法人関西イノベーションセンター（所在地：大阪府大阪市中央区、理事長：堀 直樹、以下、MUIC）及び東京トラベルパートナーズ株式会社が運営するユニバーサルツーリズムプロジェクト「LET'S EXPO」は、2027年3月19日（金）に開幕する「GREEN×EXPO 2027」に向けたボランティアを2026年7月28日（火）より募集し、この度1,000名以上の参加が決定しました。また、2026年10月31日（土）にボランティアおよそ200名と決起会を開催することにあわせ、会場内移動サポートの申込開始日や今後の活動予定、新ユニフォームを公開いたします。



「行こう。あきらめていた人と。」を理念に掲げるLET'S EXPOは、移動に不安を抱える方々の「2025年大阪・関西万博」への参加を支援するため、2023年に発足しました。大阪・関西万博では、車いすユーザーの押し手サポートや視覚障がいのある方への移動支援等を行う「会場内移動サポート」と、現地の様子をライブ配信で届ける「オンラインツアー」を通じて、延べ15万人以上の参加を支援しました。

2026年7月にはこうした取り組みを「GREEN×EXPO 2027」へ継承することを発表し、同イベントの会場内移動サポートを担うボランティアの募集を7月28日（火）より開始しました。その結果、大阪万博時のおよそ700名を上回る、1,000名以上のボランティアが集まりました。ボランティアとともにGREEN×EXPO 2027で提供する会場内移動サポートは、2027年1月19日（火）より公式ホームページ上にてご利用申込の受付を開始いたします。

またLET'S EXPOの本格始動にあわせ、ボランティア研修から会期中までの活動予定と、2025年大阪・関西万博でトイレ5（2億円トイレ）の設計を手がけた「米澤隆（米澤隆建築設計事務所主宰、大同大学准教授）」がデザインしたボランティアユニフォームも初公開します。さらに、「行きたいけれど、行けない」といった方々の参加を支える会場内移動サポートをより多くの方に届けるためのクラウドファンディングを、11月1日（日）より読売新聞が運営するクラウドファンディング「idea market」にて開始します。

今後も公益財団法人日本財団ボランティアセンター、株式会社ツクイ、他、企業と連携し、大阪・関西万博で培った移動支援やボランティア運営の知見を活かしながら、開幕に向けた準備を進めてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

LET'S EXPO お問い合わせ窓口：<https://www.lets-expo.jp/contact>

会場内移動サポートについて

車いすユーザーの押し手サポート等を行い、身体に不自由を抱える方でも会場内をスムーズに巡ることをサポートする支援が「会場内移動サポート」です。利用申込は、2027 年 1 月 19 日（火）から、LET'S EXPO 公式ウェブサイトで受け付けます。

（会場内移動サポートの詳細：<https://www.lets-expo.jp/service-a>）



1.車いす移動サポート

身体的・体力的に車いすが必要で、同行者に車いすの押し手がない方、または押し手の人数が足りない場合に車いすでの移動をサポートします。安心できる移動を提供し、GREEN×EXPO 2027での楽しい体験をお手伝いします。



2.視覚障がい者の移動サポート

安心してGREEN×EXPO 2027を楽しんでいただけるよう、移動のお手伝いをさせていただくとともにできる限りご説明・ご案内いたします。



上記1、2に伴う付き添い・見守りサポート

車いす利用者や視覚障がいのある上記1、2利用者を対象に、サポートが必要な方に付き添い・見守りサポートをご提供。安心して楽しくGREEN×EXPO 2027会場を巡ることができるようにお手伝いします。

公式ユニフォームについて

「GREEN×EXPO 2027」でボランティアが着用する新ユニフォームのデザインを公開しました。デザインを担当したのは、2025 年大阪・関西万博で会場内トイレの設計を手がけた米澤隆氏です。サポートを必要とする来場者がボランティアを見つけやすい視認性と、会場内で活動するボランティアの動きやすさに配慮しながら、○・△・□のシンプルなかたちと、LET'S EXPO ならではのオレンジ・青・グレーの明快で識別しやすい色彩を組み合わせています。それらによって、建築、植物、昆虫、太陽、雨など、生態系に関わるさまざまなエレメントと、それらを結ぶ「道」を表現しました。多様なエレメントが道を介してつながる風景に、人と人、人と場所を結ぶ「架け橋」となる LET'S EXPO の理念を重ねています。また、この色とかたちによる表現は、大阪・関西万博トイレ 5（2 億円トイレ）で試みた、多様な要素の組み合わせから全体をつくるデザインの考え方を展開したものです。



【本件に関するお問い合わせ先】

LET'S EXPO お問い合わせ窓口：<https://www.lets-expo.jp/contact>

米澤 隆氏からのコメント

LET'S EXPO は、万博に「簡単に行けない方」の参加を実現するユニバーサルツーリズムプロジェクトとして始まりました。家から博覧会会場へ、ひとつのビレッジや庭園から次のビレッジや庭園へ。ユニフォームに描いた「道」には、誰かの「行きたい」という思いと、その先にある体験をつなぐ「架け橋」としての LET'S EXPO の活動を重ねています。

建築や動植物、太陽や雨といったエレメントが道で結ばれ、ひとつの風景をつくるように、人々もそれぞれの個性を持ちながらつながることで、一人では生み出せなかった風景をつくっていく。LET'S EXPO が架け橋となって広がるネットワークが、互いに支え合う豊かな生態系へと育っていくことを願っています。このユニフォームをまとったボランティアの皆さんと来場者が出会い、ともに会場を巡る。その一つひとつの活動が、GREEN×EXPO 2027 のテーマ「幸せを創る明日の風景」を、ともにつくることにつながればと思っています。

今後の活動スケジュールについて

ボランティアは「GREEN×EXPO 2027」の開幕に向け、車いすユーザーの移動サポートや視覚障がいのある方への案内、それらに伴う付き添い・見守りなど、会場内での活動に必要な知識と技術を学びます。研修を通じて、サポートを必要とする方一人ひとりの状況に応じた支援方法を身につけ、会期中は、誰もが安心して会場を楽しめる環境づくりに取り組みます。

今後の活動予定

- ・2026 年 10 月 31 日：ボランティアオリエンテーション
 - ・2026 年 11 月：オンライン研修①～「障害」への理解～
 - ・2027 年 1 月：オンライン研修②～車いすユーザー、視覚/聴覚障害の理解、サポート方法～
 - ・2027 年 2～3 月：ロールプレイング研修
 - ・2027 年 3 月 19 日：会場内での活動開始
 - ・2027 年 9 月 26 日：活動終了
- ※活動内容及びスケジュールは変更となる場合があります。

クラウドファンディングについて

会場内移動サポートを必要とする方々に支援を届けるため、2026 年 11 月 1 日（日）よりクラウドファンディングを開始します。集まった支援金は、会場内移動サポートやオンラインツアーの構築、ボランティアの運営費や研修費等に活用予定です。大阪で培ったノウハウを横浜に継承し、さらに発展させるため、皆様のお力をお貸しください。

クラウドファンディング概要

実施期間：2026 年 11 月 1 日（日）～2026 年 12 月 25 日（金）

目標金額：5,000,000 円

資金使途：

- ・会場内移動サポートの提供：車いすユーザーや視覚障がい者の移動支援や会場内見学の同行
- ・オンラインツアー：遠方や入院中の方でも、自宅や施設からライブ配信で花博を楽しめる仕組みの構築
- ・アクセシブルサポーター(ボランティア)の育成：専門知識を持ち、笑顔で寄り添えるサポーターの研修・運営

URL：<https://ideamarket.yomiuri.co.jp/projects/letsexpo-01>

【本件に関するお問い合わせ先】

LET'S EXPO お問い合わせ窓口：<https://www.lets-expo.jp/contact>

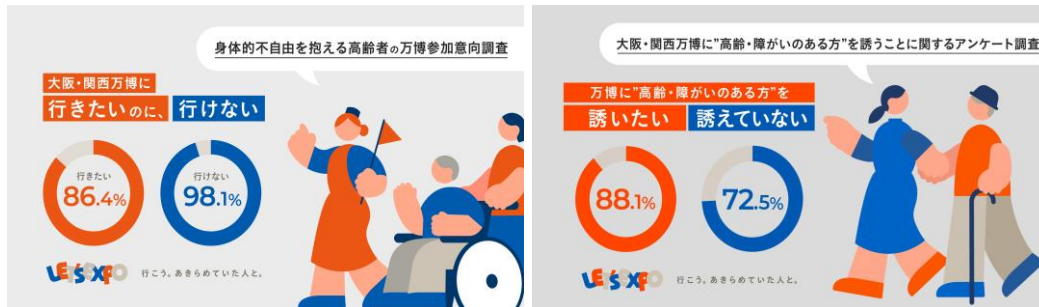
LET'S EXPOについて



行こう。あきらめていた人と。

～行こう。あきらめていた人と。～

LET'S EXPO は、「簡単に行けない方」の参加を実現するユニバーサルツーリズムプロジェクトとして、大阪・関西万博を契機にスタート。「行きたいけれど、行くことができない」方々の課題を、当事者とその家族、介護・福祉関係者と解決し、誰もが楽しめる社会を目指して活動しています。



※1 [身体的不自由を抱える高齢者の万博参加意向調査 \(n=471\)](#)

※2 [大阪・関西万博に誘うことに関するアンケート調査 \(n=3,852\)](#)

LET'S EXPOの運営主体企業について

■ [一般社団法人関西イノベーションセンター](#)

所在地：大阪府大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

代表者：理事長 堀 直樹

事業内容：MUFG及び三菱UFJ銀行が設立。万博レガシーを社会実装すべく、環境や健康などの分野で社会課題解決に繋がる新事業創出を目指す。大企業やスタートアップ、大学が参画し、資金支援から事業化まで伴走支援し、イノベーション創出及び関西経済の活性化を目指す。

■ [東京トラベルパートナーズ株式会社](#)

所在地：東京都渋谷区代々木3丁目22番7号 新宿文化クイントビル14階

代表者：代表取締役 栗原 茂行

事業概要：介護施設向け旅行サービス「旅介」、介護施設向けオンラインツアーサービス「旅介TV」

LET'S EXPO連携企業・団体他について

■ 株式会社ツクイ

本社所在地：神奈川県横浜市港南区上大岡西一丁目6番1号

代表者：代表取締役社長 高畠 毅

事業内容：グループ会社の経営管理、デイサービス、居住系介護サービス、在宅介護サービス、在宅看護サービス、保険外自費サービス

コーポレートサイト：<https://corp.tsukui.net/>

■ 公益財団法人日本財団ボランティアセンター

所在地：東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル4階

代表者：会長 山脇 康

事業内容：ボランティア活動の支援・マッチング、ボランティア活動を促進するための機会提供、ボランティア活動に関する調査研究・情報収集発信、ボランティアのスキルアップ推進・ネットワーク構築運営、ボランティア文化の醸成に向けた各種イベント等の開催

コーポレートサイト：<https://www.volacen.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

LET'S EXPO お問い合わせ窓口：<https://www.lets-expo.jp/contact>

■ シマダグループ株式会社

所在地：東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル14F

代表者：代表取締役社長 島田 成年

事業内容：不動産事業を中核としてホテル・介護・飲食・保育・旅行・酒造など幅広い事業を展開する企業グループ

コーポレートサイト：<https://shimadahouse.co.jp/>

■ [株式会社ピエクレックス](#)（ユニフォーム制作にかかる協賛）

■ [株式会社小俣組](#)（運営・人的協賛）

■ [株式会社横浜銀行](#)（チケット協賛）

■ [住友電気工業株式会社](#)（技術協力）

■ [SOMPOケア株式会社](#)（利用促進、ボランティア連携）

■ [株式会社kenma](#)（プロジェクトデザイン）

■ [特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリーツアーズセンター](#)（各種アドバイス）

■ 有限会社高菱技研（広報協力）

＜＜GREEN×EXPO 2027概要＞＞

名称：2027年国際園芸博覧会（International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan）

会場：神奈川県横浜市（旧上瀬谷通信施設）

開催期間：2027年3月19日～2027年9月26日

区域：約100ha（内、会場区域80ha）

有料来場者数：1,000万人以上

テーマ：幸せを創る明日の風景